

消費者物価指数と鉱工業指数との比較

	消費者物価指数(CPI)	鉱工業指数(IIP)
目的等	<p>○全国の世帯が購入する家計に係る財及びサービスの価格等を総合した物価の変動を時系列的に測定する。</p> <p>○小売物価統計調査(基幹統計調査)の月次データのみで作成されているものではないにもかかわらず、同調査の集計表として、消費者物価指数が承認されている。</p> <p>○加工統計として、基幹統計化を想定していない。</p>	<p>○鉱工業製品を生産する国内の事業所における生産、出荷、在庫に係る諸活動、製造工業の設備の稼働状況、各種設備の生産能力の動向等の把握を行う。</p> <p>○経済産業省生産動態統計調査(基幹統計調査)の月次データのみで作成されていないこともあり、同調査の集計表には入っていない。</p> <p>○加工統計として、基幹統計化を予定。</p>
対象品目数	585 品目	496 品目
月次データ	<ul style="list-style-type: none"> ・主に小売物統計価調査(基幹統計調査) ・その他、パソコン等3品目はPOS情報 	<ul style="list-style-type: none"> ・主に経済産業省生産動態統計調査(基幹統計調査) ・他に他省(造船造機統計調査(基幹統計調査・国土交通省)、薬事工業生産動態統計調査(基幹統計調査・厚生労働省)等)及び団体(精糖工業会、日本酒造組合等)の統計
ウェイト算出データ	<ul style="list-style-type: none"> ・主に家計調査(基幹統計調査) ・他に全国消費実態調査(基幹統計調査)、業界データ 	<ul style="list-style-type: none"> ・主に工業統計調査(基幹統計調査)、本邦鉱業のすう勢調査(一般統計調査) ・他に経済産業省生産動態統計調査(基幹統計調査)や業界データ
指数の計算方法	基準時固定加重平均法(ラスパイレス算式)	基準時固定加重平均法(ラスパイレス算式)